

期	随筆(二)／春はあけぼの(枕草子) 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 ・句読点の違いによる解釈の差異について粘り強く考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。 ・教科書、プリント、ICTの活用	○	○	【知識・技能】 辞書や文法テキストを調べながら本文を正確に現代語訳できている。 【思考・判断・表現】 教科書本文を正確に通釈したうえで、句読点の配置によって文意が変わることを理解し、異なる解釈の可能性について明確に説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体性をもって周囲と協調しながら粘り強く話し合いに取り組んでいる。	○	○	○	4	
	和歌／万葉集 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 ・和歌を粘り強く読み解き、学習の見通しをもって主題について考察しようとしている。 ・教科書、プリント、ICTの活用	○	○	【知識・技能】 辞書や文法テキストを調べながら和歌を正確に現代語訳できている。 【思考・判断・表現】 和歌修辞を十分理解し、それぞれの歌に込められた心情や主題について明確に説明することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら進んで興味を持ちながら粘り強く和歌解釈ができている。	○	○	○	4	
	定期考査					○	○		1	
	日記文学／門出(土佐日記) 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、内容や構成を踏まえて、内容を構成している。	・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。	○		【知識・技能】 辞書や文法テキストを調べながら本文を正確に現代語訳できている。 【思考・判断・表現】 本文中に見られる古典常識について現代の名残とともに深く理解し、本文の読解に役立てている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体性をもって周囲と協調しながら粘り強く話し合いに取り組んでいる。	◎	○	○	4	
	軍記物語／祇園精舎(平家物語) 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 ・積極的に本文の表現について分析し、学習課題に沿ってその効果を考察しようとしている。 ・教科書、プリント、ICTの活用	○		【知識・技能】 辞書や文法テキストを調べながら本文を正確に現代語訳できている。 【思考・判断・表現】 和漢混交文の表現の特徴を正確に指摘し、その効果を説明できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体性をもって表現を分析し、他者にわかりやすく説明ができている。	◎	○	○	4	
	俳諧紀行／序・平泉(おくのほそ道) 【知識及び技能】 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。 【学びに言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 ・「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 ・改作前後の句について粘り強く比較し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。 ・教科書、プリント、ICTの活用	○		【知識・技能】 辞書や文法テキストを調べながら本文を正確に現代語訳できている。 【思考・判断・表現】 本文中の句について正確に解釈したうえで、改作前の初案との内容の差をわかりやすく説明し、改作の動機を推測できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体性をもって両句の違いを分析し、他者と協調しながら話し合いができている。	◎	○	○	4	

[illegible]

[illegible]